

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

人類に奉仕するロータリー
Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・F・ジャーム



地域社会に奉仕するロータリー
Rotary Serving Community

クラブ会長 嶋村 文男

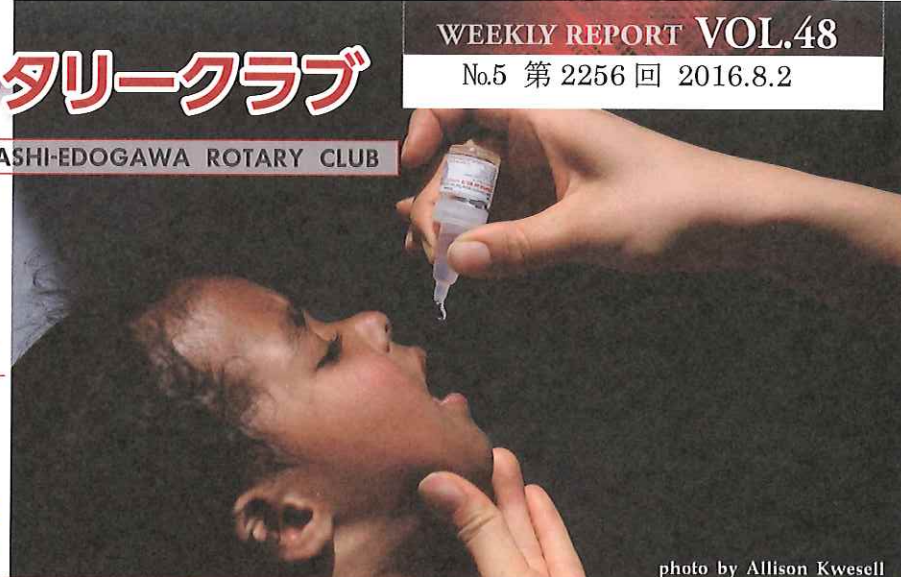


photo by Allison Kwesell

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

本日の卓話

「第1回クラブフォーラム(クラブ奉仕)」

次回の卓話

(紹介者 プログラム委員会)

「始まりはいつも雨

— ロータリーと私の物語 —」

R I 第 2830 地区 2000-01 年度ガバナー
弘前アップルRC

医療法人栄現会理事長 せきばクリニック院長

関 場 慶 博 氏

《 7 月 26 日例会報告 》

点 鐘

ロータリーソング「四つのテスト」

今月の歌「上を向いて歩こう」



来賓紹介

◎ゲスト 3名

松坂順一氏(ゲストスピーカー)

橋本恵治氏(地区ロータリー希望の風奨学金特別
委員会委員長・東京福生RC)

楊 意心氏(米山学友)

◎ビジター 1名

大野 平氏(東京江戸川RC) 以上4名

出席報告

会員数	出 席	出席率	前々回訂正率
35 名	28 名	93.33%	100%

会 長 報 告

○地区ロータリー希望の風奨学金特別委員会委員

長・東京福生RC 橋本恵治氏ご紹介、ご挨拶。



○米山学友・楊意心さんご挨拶。



幹 事 報 告

○本日例会終了後PM1:40~タワーホール船堀 2
階「藤の間」にて、「ロータリーの友」を読む会
開催。

○本日PM6:30~「二代目 清鮎」にて、第1回

会 長 ◆ 嶋村 文男
副会長 ◆ 城戸 国雄
幹 事 ◆ 鹿倉 勇

会報・雑誌委員会 ◆ 石橋正男・多田晃弘・一桝靖人・池田真司
事 務 局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
E-mail: e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

家庭集会開催（ホスト：嶋村会長）。

○7月28日（木）PM7：20～京橋「かなえ」にて、
第1回地区ローターアクト委員会開催。岩倉青少年奉仕委員長、永井ローターアクト委員長、岡村地区青少年奉仕副委員長出席。

○8月1日（月）PM6：00～東武ホテルレバント東京
4階にて、東分区研修会開催。城戸クラブ奉仕委員長出席。

○8月1日（月）PM6：00～千照庵にて、第1回RE
-5三役会開催。嶋村会長出席。

例会臨時変更のお知らせ

8月5日（金）

・東京板橋セントラルRC

→ 夜間移動例会（夏季懇親会）

8月8日（月）

・東京江戸川RC

→ 夜間例会（創立53周年記念例会）

・東京城東RC → 特別休会

8月10日（水）

・東京葛飾東RC、東京臨海RC → 休会

8月12日（金）

・東京東RC、東京城北RC、東京板橋セントラルRC
→ 休会

委員会報告

<研修委員会>

・8/2（火）第1回クラブ研修会 ロータリー発生史について。

<インターアクト委員会>

・8/6（土）第53回インターアクト年次大会について。

<友好クラブ委員会>

・8/28（火）だだちゃ豆例会の件。

《卓 話》

7月26日の卓話は、RI第2580地区ガバナーノミニ
ー・東日本大震災青少年支援連絡協議会副会長・
東京葛飾東RC、松坂順一氏の「ロータリー希望の
風奨学金について」でした。



松坂様から、卓話謝礼を当クラブ「ロータリー希望の風奨学金募金箱」に頂戴いたしました。



ニコニコBOX

本日入金… ￥ 44,000

今期累計… ￥ 130,500

基金合計… ￥10,105,890

松坂氏（ゲストスピーカー・東京葛飾東）

…ロータリー希望の風奨学金の卓話をさせていた
だきます。

大野氏（江戸川）…今日はよろしくお願ひします。

ニコニコ情報

① 本日の卓話は、RI第2580地区ガバナーノミニ
ー・東日本大震災青少年支援連絡協議会副
会長・東京葛飾東RC、松坂順一さんの
『ロータリー希望の風奨学金について』です。
メンバー一同、大いに学ばせて頂きます。

② 本日例会終了後、第1回「ロータリーの友」を
読む会です。参加者の皆様、有意義な時間を
過ごしましょう。

鈴木（義）君、阿部君、森本君、平田君、岡村君、
田中君、城戸君、鹿倉君…①②

石橋君…松坂ガバナーノミニーご来会ありがと
うございます。よろしくご指導の程お願
ひ致します。

鈴木（富）君…松坂ガバナーノミニーご多用のと
ころ快く卓話を引き受けていただ
き有難うございました。本日は楽し
みに期待しております。

塚田君…松坂ガバナーノミニー、本日はよろしく
お願ひ致します。楊意心さんいらっしや
い。しばらく。

嶋村君…地区ロータリー希望の風奨学金特別委
員会委員長、橋本恵治様ようこそおいで
下さいました。松坂ガバナーノミニーの
卓話宜しくお願ひします。

永井君…①嶋村さん、城戸さん、池田さん、寺田
さん、南相馬ではお世話になりました。
楽しい旅行をありがとうございました。
②7月28日で入会1年を迎えます。皆
様のお陰で毎日楽しく活動をさせてい
ただいております。これからも宜しくお
願ひします。

寺田君…嶋村さん、野馬追いにお誘ひいただき、
ありがとうございました。また、一緒に
どこかいきましょう。

計16名

「会長の時間」のポイント

7月26日 「ロータリーでいう親睦とは」

- 世間一般でいわれる親睦活動とロータリーでいう親睦(Fellowship)はちがう事を理解する必要がある。
- 戦前、米山梅吉翁はFellowshipを「親睦」ではなく「友愛」と訳していました。
- 前原勝彦PGいわく、ロータリーの本質を「親睦の中から奉仕の理想(理念)を生み出す」
- ロータリー創立の原点にはフェローシップ、心から何でも話し合える友人を作るという目的があったが、現在は奉仕の理念の育成・奨励し、奉仕活動を実践することが目的となっている。
- 親睦を深める最適な場所は毎週一回の例会である。
- 多くの奉仕活動の計画・実践の中で、真の精神的親睦を体感してほしいと思っています。

米山奨学生 モートウザチョウさん 日本女子大学見学会および歓迎会 報告

日 時：平成28年7月12日(火曜日)

見学参加：嶋村、鹿倉、多田、モートウザチョウ
(順不同、敬称略) 4名

歓迎会場所：両国ちゃんこ巴湯

参加者：池田、石橋、一桝、猪野、岡村、唐澤、
鹿倉、嶋村、多田、塚田、永井、
モートウザチョウ、事務局員

(順不同、敬称略) 13名

7月12日の例会終了後、米山奨学生・モーさんと共に、彼女が在学している日本女子大学へ見学に出かけてまいりました。午後2時半頃には大学に到着してモーさんに入校許可の手続きをしていただきまして校内に入りました。なんともいえない緊張感。



モーさんの案内でまず見学させていただいたのは、日本女子大学の歴史を語る成瀬記念館に入りました。そこには、創立者でもある成瀬仁蔵さん著者の『女子教育』展示や、日本女子大学の教育理念である家事・裁縫などの従来花嫁修業としか考えられ

ていなかった家政の分野を一学問として確立、理科教育に重点を置いていることなどが紹介されていました。また、日本女子大学創立の発起人でもある学問好きのお転婆娘でも有名な広岡浅子さんのことも多く展示されていました。幹事鹿倉さんは広岡浅子さんがヒロインになった、平成27年度後期NHK連続テレビ小説『あさが来た』を観ていたとのことで、広岡浅子さんの生涯のことを実に詳しく御存知で、素晴らしいガイド付きの見学会になりました。

成瀬記念館の前で記念撮影をして、モーさんのゼミの指導教官である高増先生を訪ねました。高増先生からは、フードシステムのお話やラオスでの食文化の違いなど興味深いお話をいただきました。また嶋村会長の提案で、来年の2月28日にフードシステムのミクロ経済理論や社会変化と食料供給システムの変化について卓話をいただけることになりました。

また、学生生活部 国際交流課の部屋を訪ねると課長の中村さんが対応していただき、日本女子大学は日本で一番多く女性社長を世に送り出していることや、ロータリーの米山奨学生制度の重要性のお話をいただきました。なかでもロータリーの米山奨学生については、求めている生徒が具体的に大学でも推薦がしやすいとのことでした。学力優先でなくコミュニケーション能力や人間性を重視しているところが素晴らしいとお褒めの言葉もいただきました。中村課長は以前から嶋村会長のことを地区委員会等で見かけていたそうで、親しみをもってお話していただきました。その後、キャンパス内を見学して歓迎が行なわれる両国へ向かいました。

午後6時、両国ちゃんこ巴湯に、歓迎会に参加するメンバーも加わりモーさんの歓迎会が嶋村会長挨拶のもと始まりました。

モーさんからも素敵な日本語で、歓迎会のお礼の挨拶をいただきました。就職の内定も決まり表情も明るく感じられました。

石橋さんは唯一、モーさんの母国ミャンマーに行かれたことがあるそうでお国柄について『微笑みの国』と表現されていました。モーさんの表情を見るとその意味が伝わります。そんなお話の後に、乾杯、お酒、料理も揃い楽しい宴が始まりました。

モーさんは苦手な食べ物があるそうですが、就職をしてからのことを考えてチャレンジしていくとのことでした。苦手な食べ物の手助けは永井さんをお願いをしました。ちゃんこはお口に合った様子でおいしくいただいている様子でした。箸の

使い方も池田さんに教わり上手に使っていました。更に、就職までに上手に使えるようにトレーニングをする約束をモーさんしました。



宴席の中ではモーさんが夢を語る場面もあり、母国への思いを聴けました。ロータリーとして何か出来ないかとの話の中で、実際に塚田さんにそろばんを持参していただいて、モーさんにそろばんの使い方を伝え、ミャンマーでそろばんを役立てる方法はないかの話題で盛り上がりしました。

あっという間に時間は過ぎて、塚田さんの挨拶で開きとなりました。お疲れ様でした。メンバーの皆さん、日本語が上手なモーさんを今後よろしくお願いいたします。



(記：多田 晃 弘)

ポリオの会定例会 参加報告

日 時：平成 28 年 7 月 16 日 (土)

AM11:00～PM4:30

場 所：きゅりあん 6 階「大会議室」

参加者：岡村、唐澤、嶋村、永井

(50 音順・敬称略) 4 名

暑さも日差しも本格的な夏の到来を感じさせる 7 月 16 日の土曜日、「ポリオの会」定例会に参加しました。

ポリオの会は、1985 年 12 月に、朝日新聞声欄（東日本版）を通じてポリオと PPS（ポリオ後症候群、ポストポリオ症候群）についての医療情報を求めるとともに、ポリオ体験者が手をつないで自分たちの

体験や症状をまとめて伝えていくことなどを目的に結成された団体です。

私は、恥ずかしながらポリオについての知識がなく、インドでの N I D 活動及び人類からのポリオの撲滅が達成されるまで、R I のプログラムの最優先目標であることを嶋村会長のお話で伺っていた程度でしたので、この機会に勉強しようと参加いたしました。

定刻 11 時から定例会が開会して小山代表より活動報告がなされた後、参加者として東京東江戸川ロータリークラブが紹介されました。その後、車いすや杖などのプレゼンがあり、昼休みの時間に試乗の場が設けられていました。

午後からは、産業医科大学名誉教授の蜂須賀研二先生から「古くて新しい話題：ポリオ」と題した講演がありました。PPS の医療情報を共有、情報交換の場を目的の 1 つとしている会とあって、講演は専門的な話が多くて私には難しい内容でした。それでも、ポリオは PPS という症例があること、またその PPS とポリオの会の皆様が向き合う姿勢や明るい人柄を知って、参加して本当に良かったと思いました。



定例会の最後に、岡村さんからポリオの会の感想を心のこもった言葉で語られました。

私も先輩にならって、これからポリオを学んで、それを社会に伝えていくこと、そうした活動をしていきたいと思います。ご参加しました皆様ありがとうございました。



(記：永 井 正 己)